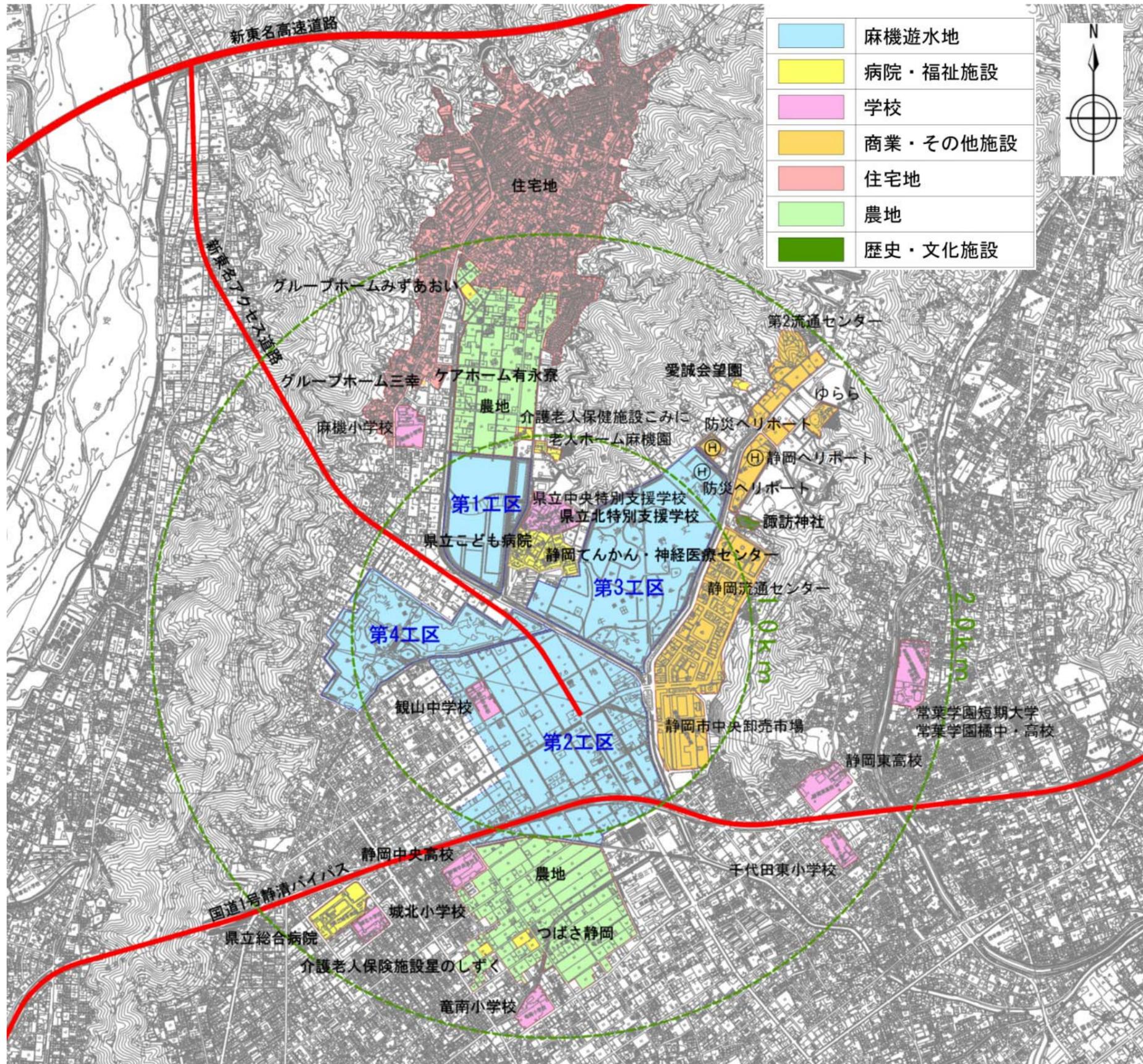


ベーター麻機 ～麻機遊水地とそれを取り巻く環境～



■麻機遊水地

治水機能だけでなく、貴重な植物や昆虫、野鳥、魚類など多くの動植物が生息生育する湿地環境が形成されています。



■医療・福祉施設

遊水地周辺には、静岡てんかん・神経医療センターや県立こども病院などの高度医療施設や、老人介護施設などの福祉施設が隣接しています。



■教育施設

遊水地の隣接箇所ある静岡北特別支援学校や中央支援学校には、障がいを持った子供たちが通っており、遊水地で様々な活動に取り組んでいます。
また、麻機小学校や観山中学などの学校も隣接し、自然環境学習などで遊水地を活用しています。



■住宅地

高齢者の独り暮らしや、空き家が増加しています。

■商業施設、その他の施設

流通センターなどの商業施設や、ヘリポートなどの施設も遊水地に隣接した箇所に位置しています。



■農地・山林

遊水地は山林や農地等に囲まれ、周辺山ではミカンやお茶の栽培、農地では水田やレンコン栽培が行われています。



■歴史・文化

麻機地域には、柴揚げ漁や沼のばあさんの伝説など多くの歴史、文化が残されており、諏訪神社には沼のばあさんが祀られています。



■防災拠点（緊急輸送路、防災ヘリポート）

遊水地周辺には、新東名アクセス道路や国道1号静岡バイパスがあり、災害時の緊急輸送路としても活用されます。また、防災ヘリポートの離着陸場としても第3工区は災害時に活用されます。



第1工区北側の人口：約9,000人、病院の患者・職員者数：約2,000人/日、特別支援学校の生徒・職員数：約900人

ベーター麻機部会のこれまでの取り組み

ベーター麻機部会では、麻機遊水地第3工区の約1haのエリアで、ヤンマーのご協力をいただきながら、オギ原だった箇所を耕耘し福祉農園や水田、レンコン畑などを整備しました。福祉農園や水田では、隣接する病院や特別支援学校、企業、地域等と連携し植え付け作業や除草、収穫作業に取り組んでおります。

その他にも、市内のライオンズクラブやロータリークラブからも支援を受け、活動するかたや病院の患者さんなど散策に訪れた方が気軽に休憩できるように、ベンチやパーゴラ、芝生、樹木等の整備や、県の協力を得て堤防天端の舗装、斜路の設置、看板の設置なども進めています。

<耕耘前>



<耕耘後>



<福祉農園での作業>

一般社団法人モリスや静岡北特別支援学校の生徒が中心となり、農園整備を進めています。植え付けについては、静岡トヨタ株式の職員、静岡てんかん・神経医療センターの職員や患者さんも参加しました。



<水田での作業>

静岡トヨタ株式の新入社員約50名と、てんかんセンター宿舎の親子や、モリス、(株)古川組などが参加し6月6日に田植え作業を行いました。



<その他の取り組み>



<これまでの流れ>

- H26. 11. 4-11. 6 : 耕耘作業
ヤンマー(株)
- H27. 1. 21-1. 23 : 耕耘作業
ヤンマー(株)
- H27. 1. 25 : 樹木の寄贈
静岡LC、静岡葵LC、静岡橋LC、
静岡青葉LC、静岡芙蓉LC
※植え付け作業：静岡県造園緑化協会
- H27. 2. 21 : ベンチの寄贈
静岡駿府LC、静岡けやきLC、
静岡パティLC、静岡弥生LC、静岡翼LC
- H27. 3. 11-13 : 耕耘作業
ヤンマー(株)
- H27. 3. 15 : 生垣の設置
静岡トヨタ(株)
※植え付け作業：静岡県造園緑化協会
- H27. 3. 15 : 福祉農園の開園
モリス、静岡てんかん・神経医療センター
静岡トヨタ(株)等
- H27. 3. 25-26 : 耕耘作業
ヤンマー(株)
- H27. 6. 6 : 田植え
静岡トヨタ(株)、静岡てんかん・神経医療センター
モリス等



ヤンマーの耕耘



樹木の寄贈式



ベンチの寄贈式



生垣の寄贈



福祉農園の開園式



寄贈されたパーゴラ



芝生広場



支援学校の看板



天端舗装

